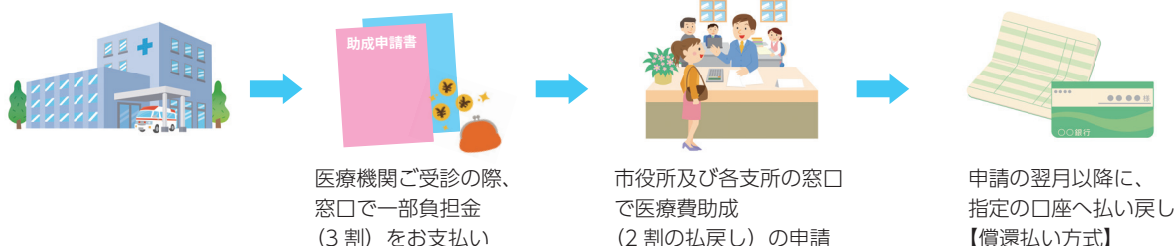


ひとり親家庭等医療費の 『現物給付』がスタート!!

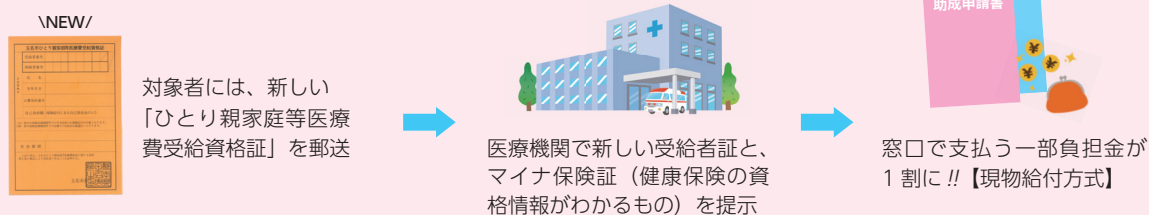
令和8年
11月
診療分から

11月診療分から、県内保険医療機関の窓口で新しい「受給資格者証」を提示するだけで、**医療費の自己負担が軽減され、市役所での払戻し申請が不要になります。**

◎変更前 10月診療分まで【償還払い方式】



◎変更後 11月診療分から【現物給付方式】



【現物給付の対象となる医療費】

- ① 県内の医療機関 外来診療
- ② 県内の薬局でのお薬代
- ③ 県内の訪問看護

※医療機関窓口で、ひとり親家庭等医療費受給者証とマイナ保険証等の提示が必要です。

PMHに対応する熊本県内の医療機関で受診した場合、マイナンバーカード1枚での受診ができます。

※一部現物給付対象外があります。下記をご確認ください。

【現物給付の対象とならない医療費】

(以下の場合、市役所又は各支所での払戻し手続きが必要です。)

- | | | | | | |
|-------|----------------|------------|--------------------|--------------|---------------|
| 1 入院費 | 2 県外の医療機関での医療費 | 3 治療用装具購入費 | 4 21,000円を超えた一部負担金 | 5 整骨院などの施術費用 | 6 他の公費での一部負担金 |
|-------|----------------|------------|--------------------|--------------|---------------|

※他の公費(自立支援医療・特定疾病など)

※高額療養費や附加給付金の支給に該当する場合(助成申請時に加入している健康保険からの払戻し通知等の提出が必要です)

※助成対象外となる医療費もございますので詳しくは子育て支援課までお問い合わせください。

問 子育て支援課 (☎ 75・1120)